

第30回MR認定試験要項

公益財団法人MR認定センター

1. 受験資格

- 1) 導入教育又は導入教育の基礎教育を修了認定された未受験者
- 2) MR認定試験不合格者（再受験者）
初回の受験年月から5年を経過したら全科目受験となります。
- 3) MR認定証の失効者のうち、有効期限から4年以上経過している者
- 4) MR認定試験合格証の有効期限内にMR認定証の交付申請をしなかった者
- 5) MR認定要綱第36条の規定に基づき、MR認定証が取り消された日から3年以上経過した者

受験資格は、登録企業またはCSO（MR派遣業）で導入教育を受講するか、MR導入教育実施機関で基礎教育を受講して、修了認定されることで得られます。

2. 受験申請方法

- 1) 受験の申請は、MR学習ポータル(<https://mrportal.study.jp/rpv/>)から行います。「MR学習ポータル」のログイン画面にある「新規登録はこちら」より、アカウントを作成してください（無料）。アカウントの作成が完了したらログインをし、「マイページ」の各種申請内にある「MR認定試験受験申請」の「申請」ボタンを押して手続きに進んでください。
- 2) 受験申請締切日：2023年9月30日(土)
- 3) 「試験地」については、受験申請締切日以降の変更を認めません。
- 4) 科目免除者については、後記4.により資格証明を求めます。（再受験者は除く）
科目免除者は、2023年9月22日(金)までに資格証明を送付してください。

3. 受験料

- 1) 受験料は次のとおりです。

2科目以上受験者	13,200円（税込）
1科目受験者	8,800円（税込）
- 2) 受験料の支払い方法：クレジット決済、またはコンビニ決済
- 3) 受験料は、受験申請締切日（2023年9月30日）までに振り込みをしてください。

4) 受験料は、原則として返金しません。

※領収書の発行はしません。

4. 薬剤師等資格取得者の証明

1) 薬剤師等の資格を取得後、初めてMR認定試験の受験申請をする場合は、有資格免許証のコピーをセンターまで送付してください。

但し、薬剤師等国家試験の合格証明書を有していても、免許証未取得の者は該当しません。再受験者は、提出不要です。

(薬剤師免許については申請中で、登録済証明書の葉書を入手済みの者は、葉書のコピーをセンターまで送付してください。

2) 送付期限：2023年9月22日(金)

期限までに届かない場合は、3科目受験となりますのでご注意ください。

3) 送付方法：簡易書留郵便もしくは宅急便

5. 試験期日

2023年12月10日(日)

6. 試験日程(試験時間)

開場：午前8時45分

試験時間：午前9時15分～午後1時10分 午後2時10分～午後4時20分

午前の試験は、下記12. 1)に記載の科目のうち

③MR総論(90分)、①医薬品情報(90分)

午後の試験は、下記12. 1)に記載の科目のうち

②疾病と治療(120分)

再受験者は、再受験科目に合わせて集合し、該当試験科目をその時間毎に受験してください。

<感染症対策について>

- ・試験当日の朝、検温など自身による健康状態を確認し、発熱がある場合のみならず、咳、のどの痛み、倦怠感、息苦しさ、味覚・嗅覚の異常など、体調に異変がある場合は、他の受験者等への影響を考慮し、受験を控えていただくようお願いします。
- ・新型コロナウイルス感染症等に罹患し、試験当日に入院中又は自宅療養や宿泊療養を求められている者は、受験できません。
- ・健康状態を確認した上で、受験を拒否することがあります。
- ・試験会場内では、試験中のマスク着用は個人の判断に委ねます。なお、試験時間中の本人確認のための写真照合の際、マスクを着用されている方については、試験監督員の指示に従い、マスクを一時的に外してください。

7. 試験の開始と終了、退室について

- 1) 全ての時限で、15分を超えての遅刻者は、入室を認めません。また遅刻入室の場合でも試験時間の延長は行いません。
- 2) 全ての時限で、試験開始後45分間及び試験終了前10分間は、退室を認めません。
- 3) 試験開始後45分を経過した時点で、試験監督員よりその旨を知らせますので、以降、解答を終えた者は、問題冊子と答案用紙を試験監督員に提出のうえ退室できます。その際は、試験監督員の指示に従ってください。
なお、退室後は、原則としてその試験時間内に再入室することはできません。
- 4) 試験時間中の発病又はトイレ等により、やむを得ず退出を希望する場合には、黙って手を挙げて監督者に知らせ、その指示に従ってください。
ただし、一時退出が認められた場合でも、休養室などでの受験はできません。また、一時退出した分の試験時間の延長も認められません。
- 5) 試験終了時刻の10分前に、試験監督員よりその旨を知らせますので、以降、試験終了まで席を立つことはできません。
- 6) 解答を終えて退室したり、自分が受験しない試験時間でも、他の試験室では試験を実施しているので、試験場内では、騒いだり、大声を出したりしないでください。

8. 試験問題の持ち出し・持ち帰りについて

- 1) 試験終了時刻まで在席していた受験者は、本人が使用したものに限り、問題冊子を持ち帰ることができます。
- 2) 試験終了時刻より前に退室する受験者は、問題冊子を持ち帰ることはできません。
また、受験票その他に試験問題を書き写すことも禁止します。

9. 答案用紙について

答案用紙は、2種類あります。

- ・問題番号の昇順に上から下へ解答欄が並んだ答案用紙 A
- ・問題番号の昇順に左から右へ解答欄が並んだ答案用紙 B

指定された受験番号の座席の列によって答案用紙 A もしくは答案用紙 B が配布されるので、解答欄への記入にあたっては留意してください。

10. 試験時間中の注意事項

1)所持品の取り扱い

- ①「受験票」は常に机の上に置いてください。
- ②使用を認めるもの：鉛筆、シャープペンシル、プラスチック製消しゴム、計時機能だけの時計（辞書、電卓、端末等の機能があるもの、それらの機能が判別しづらいもの、秒針音のするもの・大型のものを除く。）

③使用を認めないもの：電卓、辞書付腕時計等の機器類、耳栓、携帯電話・スマートフォン・タブレット等の通信機器（時計としての使用も認めませんので、必ず電源を切ってかばんにしまってください。）

2)試験中は監督者の指示に従ってください。指示に従わない場合は失格になることがあります。

11. 試験地・会場

	地区	会場名	住所
1	東京	武蔵大学	東京都練馬区豊玉上1丁目26番1号
2	大阪	大阪工業大学 大宮校	大阪府大阪市旭区大宮5丁目16番1号

詳細（交通案内等）は、受験票送付時に案内します。

直接会場への問い合わせは、大学側に迷惑をかけるので禁止します。

12. 試験科目、問題数、配点及び試験範囲

1) 試験科目は以下の3科目とします。

①医薬品情報 ②疾病と治療 ③MR 総論

但し、医師、歯科医師、薬剤師については、資格を確認し試験科目の①～②を免除します。また、再受験者は、不合格となった科目を再受験してください。

2) それぞれの科目の問題数及び配点は以下のとおりです。

問題形式 (五肢択一)	問題数	配点 一問1点
医薬品情報	80問	80点
疾病と治療	110問	110点
MR 総論	80問	80点

3) 本試験は、以下のテキストを範囲とします。

MR テキスト 2018 医薬品情報
MR テキスト 2018 疾病と治療（基礎）
MR テキスト 2018 疾病と治療（臨床）
MR テキスト 2018 MR 総論
MR テキスト 2018 医薬品情報 第6章追補
正誤表（2018年4月・6月、2019年6月、2020年6月、2021年6月、2022年6月、2023年6月）
追補（2018年6月、2019年6月、2020年6月、2021年6月、2022年6月・7月、2023年6月）

※正誤表と追補はセンターのホームページ上に掲載しています。

※MR テキスト電子版は 2023 年 8 月の更新された内容が範囲となります。

13. 合否判定

- 1) 科目単位制とし、科目ごとに合否を判定し、受験が必要とされる試験科目のすべてに合格した者を合格者とします。
- 2) 合否の結果は、申請時に入力した住所に発送します。
- 3) 合格科目の有効期限は、初回受験年月から 5 年です。

14. 写真について

1) 写真について

- ①受験票に貼付する写真は、受験前 6 ヶ月以内に撮影したものとし、その大きさは、パスポート申請用サイズ (4.5×3.5cm) のカラー写真とします。

(正面、無帽、無背景)

写真は合格後の認定証発行の際に使用しますので背景・服装等に注意してください。

- ②写真の裏にボールペンで氏名・受験番号を記入し、はがれない様に貼付してください。
- ③受験票に写真が貼付されていない場合は、受験はできません。

- 2) 受験票を忘れたり、紛失した場合は試験当日に試験会場の本部へ再発行を申し出てください。

15. 本件についての問い合わせ先

〒103-0023 東京都中央区日本橋本町 3-3-4 日本橋本町ビル 9 階
公益財団法人 MR 認定センター 電話 03-3279-2500